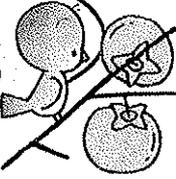


新山自治会報

視察研修旅行 特集号

平成24年11月12日発行
新山地区自治会
(電話 69-5011) NO.19



10月28日(日)
広島県安芸高田市(川根振興協議会)へ 総勢28名で
視察研修に行ってきました。

要は、自分の利害でなく
地域全体をどうするか？！
どんな所で生きていきたいか？！
なんですわ・・・

▲「川根振興協議会」辻駒健二会長

川根地域は、広島県安芸高田市の北端に
位置し、平成24年3月末の人口は531人

(232世帯) 高齢化率は45.2%である。

昭和40年代からの高度経済成長期における人口流出が加速していく中、
昭和47年7月、未曾有の大洪水により川根地域は壊滅的な災害を受け、陸
の孤島と化した。この事は、さらなる過疎化に加速をかけた。

「自分らにできることは自分らの手で」-同年2月に結成された「川根
振興協議会」は、災害復興への強い意志と過疎化、高齢化による地域への
将来への危機感から広範な活動を開始した。

- ・1989年 川根将来構想図「川根 夢ろまん宣言」
- ・1992年 交流拠点施設「エコミュージアム川根」完成(廃校跡地へ)
- ・1993年 地域福祉活動「一人一日一円募金」開始
- ・1998年 農地保全のため「川根農地を守る会」設置
- ・1999年 地域提案による「お好み住宅」入居開始(20年住んだら払い下げ)
- ・2000年 お店「万屋(よろずや)」ガソリンスタンド「油屋(あぶらや)」運営開始
- ・2003年 デイサービス開始
(資格を持った専門職の方が川根地区に出向いてくる形)
- ・2009年 市町村運営有償運送事業「もやい便」運行開始
- ・2010年 農林水産大臣「食と地域の『絆』づくり」優良事例選定

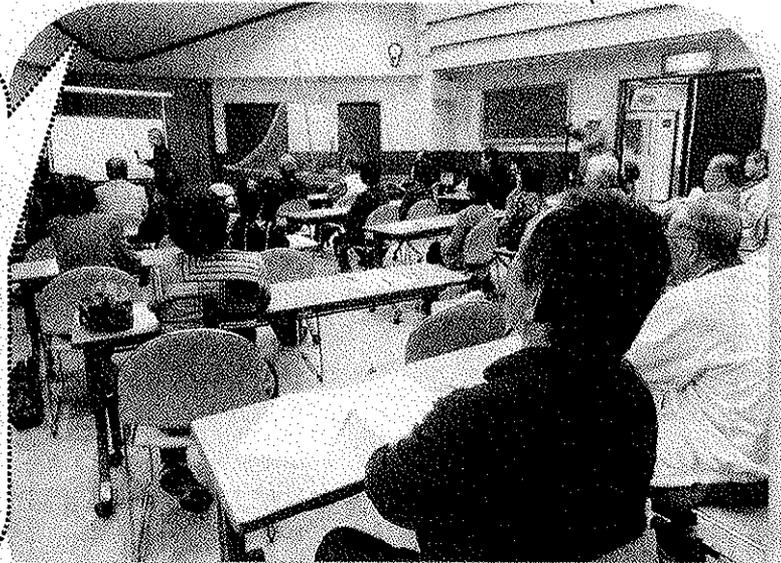
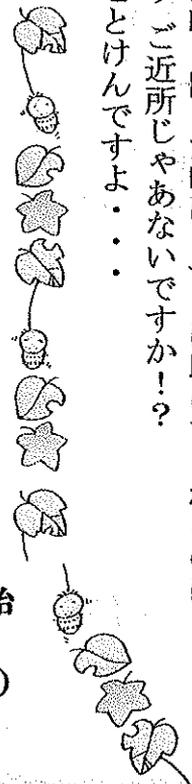
周りの人や隣りの人が、苦しみ悲しんでいて、
自分だけが幸せであれば、それでいいのか？！
本当の幸せって何なのか？！

みんなが笑顔で暮らせるには、どうすればいい
のか？！今、何ができるのか？！最初からうまく
いくはずはない・・・

高齢化だと言う前に、子ども達を支える大人が
しっかりすればよいのだ。

住民と行政の対話の場である懇談会も、初めは
一方的な要求の場でもあった。しかし、回を重ね
る中で住民として担うべき事、行政がすべき事、
双方が連携して取り組む事が整理され、**要求型**
から**提案型**へ変わってきた。

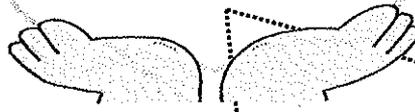
少子化や高齢化を嘆いてばかりでは、どうにもならん。
今ここにいる自分達が、自分達の手で自分達を守らなきゃあ
どうにもならんですよ。
いざとなった時、困った時に、すぐに助けしてくれるのは、
遠くの親戚より「近所じゃあないですか！？」
行政には任せとけんですよ・・・



・・・裏面へ続く・・・

▲ 辻駒会長の話に関心する参加者のみなさん

視察研修 参加者の感想



新山地区自治会の「まちづくり研修バス」が10月28日(日)新山保育所前を出発しました。

広島県の最北端の島根県境の村安芸高田市川根地区(232世帯人口531人)の全国的にも有名な過疎高齢化対策「住民自治のまちづくり」の範例を見学しました。今後の新山地区の「安心して暮らせる地域づくり」の進め方の勉強になりました。

午後は、備中神楽とはひと味違う「安芸神楽」を見学し、若者の力強さを感じました。帰りのバスでは、カラオケの華が咲きました。有意義で楽しい研修会でした。

川根振興協議会会長 辻駒さんは、地元の言葉で熱く時にユーモラスに今までの取り組みを話してくださいました。「どこかに頼みに行くのではない。自分らにできることは自分らの手でやる。行政は手助けはしてくれる。」

何もなかったら消滅しそうな地区を、みんなに少しずつ協力してもらい、生活に必要なことを次々と立ち上げておられました。

「川根に住み続け、誇りと自信のもてるふるさとに」という言葉が印象的でした。



工事のお知らせ

● 市道山口139号妹岡線
(土倉記念館前道路工事) ●

平成24年11月15日頃から、山口地内バス通り(畝山さん宅北側)から入って土倉記念館前までの道路工事が始まります。

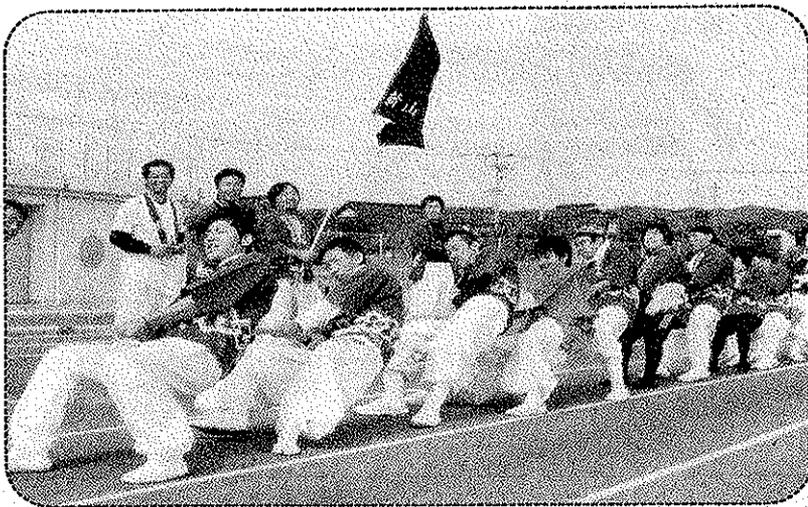
その日の工事内容によっては「通行止め」になりますのでご注意ください。工事日程看板等でお知らせしますので、よくお確かめください。

近くを通られる場合も、事故やケガに十分注意をして下さい。

市制60周年 市民運動会

平成24年11月4日(日) 晴れ

笠岡陸上競技場



新山地区から「新山千歳楽保存会」がエントリーしました。毎週、小学校の運動場で練習した成果があり、連帯感抜群！一番カッコよかったんですよ！さて、成績は？！・・・

※ 電話帳「ハロー&ダイヤル」が少し残っています。ご入用の方は、自治会までご連絡ください。

草刈りに付き

基本2,000円

(草の量や高さ、場所によって多少変わります。)

※ 申込先

新山地区自治会

☎69-5011

※ 大変危険な場所などはお断りする場合があります。

※ 休日を使って作業に当たるので、作業日は相談して決めさせてください。

新山地区内の休耕田などの草刈りを請け負います。

休耕田の草刈り、請け負います
新山草刈り隊

以前「新山食堂」の様子が、笠岡放送やNHK(岡山)で放映されました。

また先日11月8日には、瀬戸内海放送で特集されました。

“新山に笑顔の花”がいっぱい咲くと嬉しいですね・・・

